



副流煙ってなに?

紙巻たばこや葉巻、パイプなどの火をつけた部分から燃えて立ちのぼり、直接空気中に出る煙のこと。

呼出煙ってなに?

たばこを吸っている人が吐き出す煙のこと。

どんな影響があるの?

受動喫煙は、乳幼児突然死症候群、子どもの呼吸器疾患や喘息の誘発などの原因となります。特に保護者の喫煙によって子どもの咳・たんなどの呼吸器症状や呼吸機能の発達に影響が及ぶこともあります。その他にも急性の循環器への影響など、さまざまな報告がされています。

なぜ、法律が変わるの?



けむいモン
けむいのはイヤ!
受動喫煙のない社会を目指すため生まれたキャラクターです。

受動喫煙とは、本人がたばこを吸っていないなくても他の人が吸っているたばこから立ちのぼる煙や、その人が吐き出す煙を吸い込んでしまうことをいいます。

いずれの煙にもニコチンやタールなど多くの有害物質が含まれており、それを吸い込んだ人にも影響を及ぼします。

みなさんは、喫煙できる飲食店や施設に入ったことはありませんか？

もしあるとすれば、その時みなさんは望まない受動喫煙で

有害物質を吸い込んでしまっているのです。

そのような、望まない受動喫煙から守るために法律が変わりました。
そしてこの法改正は、中学生のみなさんの生活にも関係してくるのです。
どう関わってくるのか、次のページでけむいモンにくわしく聞いてみましょう。

みんなの健康を守る!

法律はこのように改正されました。

- ① 目的は「望まない受動喫煙による健康影響をなくす」ため。
受動喫煙を望まない人が、屋内で受動喫煙にさらされるような状況をなくします。
- ② 受動喫煙による健康影響が大きい子ども、患者等に配慮。
20歳未満の人や病気の人が主に利用する施設や屋外について、受動喫煙対策をいっそう徹底します。
- ③ 施設の類型・場所ごとに対策を実施。
施設において、利用者の違いや受動喫煙による健康影響の程度に応じ場所ごとに異なる喫煙ルールを定め、喫煙室には標識の掲示を義務付けます。

くわしくは中面へGO!

